

第 82 期 中間報告書

(平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで)

ATSUGI

アツギ株式会社

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申しあげます。ここに当社グループ第82期中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の事業の概況をご報告申しあげます。

事業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善により設備投資は増加基調にあり、雇用情勢の改善や個人消費は持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。

このような状況のもと当社グループは、今年の12月に創立60周年を迎えることとなりましたが、これを機に企業の更なる発展を目指し、成長路線への転換を図るべく、営業力の強化、更なる合理化の推進、技術力および商品開発力の強化、人材の育成の4つの課題を柱として第3次中期経営計画をスタートさせました。

原料加工から最終製品までを一貫生産し販売するメーカーとしての開発力を活かし、主力商品である「ミラキャラット」の肌触りや透明度を更に高めるリニューアルを行ったほか、「スリムライン」についても全面リニューアルして、プレーンストックの立て直しを図るとともに、生産と販売が一体となり、高付加価値商品の開発を進めてまいりました。また、引き続きコスト圧縮に努めました結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高11,688百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益970百万円（前年同期比9.8%

増)、経常利益1,028百万円(前年同期比10.4%増)、中間純利益824百万円(前年同期比32.9%減)となりました。

中間配当につきましては、実用衣料品市場はまだまだ厳しい状況が続くと見込まれ、誠に遺憾ながら、見送りさせていただくこととしました。

株主のみなさまには大変ご迷惑をおかけしますが、なにとぞ事情をご賢察のうえ、ご了承を賜りますようお願い申しあげます。

次に事業別の概況を申しあげます。

繊維事業

(1) 靴下部門

天候不順も加わり、衣料全体が厳しい中、靴下部門は、昨年からのトレンドである柄物やレギンス等が順調に推移し、国内売上は増収となりましたが、英国向けの売上が減収したことにより、当部門の連結売上高は9,148百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

(2) インナーウェア部門

インナーウェア業界は厳しい状況が続いておりますが、当社グループは、ブラジャーではヤングミセス向けの「Nライン」やソフトな着用感で家庭でリラックスするときの「おうち de ブラ」等で拡販に努めてまいりました。この結果、主力のブラジャー、ショーツは順調に推移しましたが、市況が低調に推移したことにより、当部門の連結売上高は1,822百万円(前年同期比0.4%減)となりました。

この結果、繊維事業の連結売上高は10,971百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は726百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

非繊維事業

不動産および介護用品売上が順調に伸長したことにより、当事業の連結売上高は716百万円（前年同期比47.1%増）、営業利益は244百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

以上が第82期中間連結会計期間の事業の概況であります。

当社グループを取巻く経営環境は、原油価格高騰に伴う原料資材価格の上昇等厳しい状況が続くと思われます。このような状況の中で、更なるコストダウンを推進し、グループ一丸となって新商品の開発を進めることで、営業力の強化につなげてまいります。

靴下では、今年採用したミラキャラットガールを活用した販促活動を積極的に行い、プレーンストッキングの売上改善と柄物やレギンス等のファッション商品および着圧商品等高付加価値商品の拡大を目指してまいります。インナーウエアでは、高付加価値商品である成型商品の「ボディション」を中心に拡販を目指してまいります。

なにとぞ株主のみなさまにおかれましては、引き続きなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長 藤 本 義 治

中間連結貸借対照表（平成19年9月30日現在）

（単位：百万円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	17,405	流 動 負 債	4,512
現金及び預金	5,879	支払手形及び買掛金	2,702
受取手形及び売掛金	4,091	未払法人税等	217
たな卸資産	6,098	賞与引当金	201
繰延税金資産	268	そ の 他	1,390
そ の 他	1,115	固 定 負 債	6,428
貸倒引当金	46	繰延税金負債	911
固 定 資 産	39,061	再評価に係る繰延税金負債	2,460
有形固定資産	29,170	退職給付引当金	2,261
無形固定資産	255	そ の 他	795
投資その他の資産	9,634		
投資有価証券	8,903	負 債 合 計	10,941
そ の 他	733		
貸倒引当金	2		
		純 資 産 の 部	
		株 主 資 本	45,309
		資 本 金	31,706
		資 本 剰 余 金	11,291
		利 益 剰 余 金	4,285
		自 己 株 式	1,973
		評価・換算差額等	106
		その他有価証券評価差額金	1,331
		繰延ヘッジ損益	165
		土地再評価差額金	1,696
		為替換算調整勘定	92
		少数株主持分	323
		純 資 産 合 計	45,525
資 産 合 計	56,467	負 債 及 び 純 資 産 合 計	56,467

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書（平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	11,688
売上原価	7,093
売上総利益	4,595
販売費及び一般管理費	3,624
営業利益	970
営業外収益	141
受取利息及び配当金	74
雑収益	66
営業外費用	83
雑損失	83
経常利益	1,028
特別利益	75
貸倒引当金戻入益	37
投資有価証券売却益	1
固定資産売却益	23
その他の	13
特別損失	137
固定資産除却損失	2
事業再編損失	105
たな卸資産除却損失	24
その他の	4
税金等調整前中間純利益	966
法人税、住民税及び事業税	165
法人税等調整額	29
少数株主利益	6
中間純利益	824

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

項目	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	31,706	10,823	3,996	2,672	43,853
中間連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当			534		534
中間純利益			824		824
自己株式の取得				19	19
自己株式の処分		467		718	1,185
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)					
中間連結会計期間中の 変動額合計		467	289	698	1,455
平成19年9月30日残高	31,706	11,291	4,285	1,973	45,309

項目	評価・換算差額等					少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	1,780	165	1,696	71	320	315	44,489
中間連結会計期間中の 変動額							
剰余金の配当							534
中間純利益							824
自己株式の取得							19
自己株式の処分							1,185
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の 変動額(純額)	449	0		21	426	8	418
中間連結会計期間中の 変動額合計	449	0		21	426	8	1,036
平成19年9月30日残高	1,331	165	1,696	92	106	323	45,525

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結注記表

(中間連結計算書類の作成のための基本となる重要な事項に関する注記)

1. 連結の範囲に関する事項

子会社はすべて連結しております。

連結子会社の数 10社

主要な連結子会社の名称

アツギむつ株式会社、アツギ白石株式会社、煙台厚木華潤靴下有限公司

なお、平成19年10月1日付けで連結子会社であるアツギむつ株式会社、アツギ白石株式会社、アツギ印刷株式会社の3社が合併し、商号をアツギ東北株式会社に変更しております。

その結果、連結子会社の数は、8社となっております。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用した関連会社の数 1社

関連会社の名称

山東華潤厚木尼龍有限公司

3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項

煙台厚木華潤靴下有限公司、阿姿誼(上海)針織有限公司、阿姿誼(上海)国際貿易有限公司の中間決算日は、6月末日であります。中間連結計算書類を作成するにあたっては、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく計算書類を基礎として連結を行っております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

有形固定資産の減価償却累計額 16,962百万円

(中間連結株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前連結会計年度末株式数	当中間連結会計期間増加株式数	当中間連結会計期間減少株式数	当中間連結会計期間末株式数
普通株式	株 208,195,689	株 -	株 -	株 208,195,689

2. 自己株式に関する事項

株式の種類	前連結会計 年度末株式数	当中間連結会計 期間増加株式数	当中間連結会計 期間減少株式数	当中間連結会計 期間末株式数
普通株式	株 29,912,731	株 103,650	株 8,006,824	株 22,009,557

変動事由の概要

増加：単元未満株式の買取によるものであります。

減少：子会社の所有する親会社株式の売却及び単元未満株式の買い増し請求によるものであります。

3. 剰余金の配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成19年 6月28日 定時株主総会	普通株式	百万円 565	円 3	平成19年 3月31日	平成19年 6月29日

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額 242円78銭

1株当たり中間純利益 4円57銭

中間貸借対照表（平成19年9月30日現在）

（単位：百万円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	14,302	流 動 負 債	4,799
現金及び預金	3,773	支 払 手 形	216
受 取 手 形	193	買 掛 金	3,493
売 掛 金	3,852	賞 与 引 当 金	125
た な 卸 資 産	3,614	そ の 他	965
繰 延 税 金 資 産	211	固 定 負 債	6,375
1年以内に回収期限の到来 する関係社長期貸付金	166	繰 延 税 金 負 債	903
未 収 入 金	1,707	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	2,478
そ の 他	829	退 職 給 付 引 当 金	2,200
貸 倒 引 当 金	46	そ の 他	793
固 定 資 産	41,681	負 債 合 計	11,175
有 形 固 定 資 産	24,116	純 資 産 の 部	
無 形 固 定 資 産	67	株 主 資 本	44,994
投 資 そ の 他 の 資 産	17,498	資 本 金	31,706
投 資 有 価 証 券	8,899	資 本 剰 余 金	10,647
関 係 会 社 株 式	466	資 本 準 備 金	7,927
関 係 会 社 出 資 金	2,144	そ の 他 資 本 剰 余 金	2,720
関 係 会 社 長 期 貸 付 金	5,525	利 益 剰 余 金	5,155
そ の 他	464	そ の 他 利 益 剰 余 金	5,155
貸 倒 引 当 金	2	繰 越 利 益 剰 余 金	5,155
		自 己 株 式	2,515
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	184
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,319
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	165
		土 地 再 評 価 差 額 金	1,670
資 産 合 計	55,984	純 資 産 合 計	44,809
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	55,984

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書（平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額
売上高	11,538
売上原価	7,411
売上総利益	4,126
販売費及び一般管理費	3,229
営業利益	896
営業外収益	372
受取利息及び配当金	163
雑収益	209
営業外費用	214
雑損失	214
経常利益	1,054
特別利益	70
貸倒引当金戻入益	37
投資有価証券売却益	1
固定資産売却益	18
その他の	13
特別損失	4
投資有価証券評価損	4
固定資産除却損	0
税引前中間純利益	1,120
法人税、住民税及び事業税	10
中間純利益	1,109

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書（平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで）

（単位：百万円）

項目	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金		
平成19年3月31日残高	31,706	7,927	2,720	10,647	4,611	2,496	44,467
中間会計期間中の変動額							
剰余金の配当					565		565
中間純利益					1,109		1,109
自己株式の取得						19	19
自己株式の処分			0	0		0	1
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額（純額）							
中間会計期間中の 変動額合計	-	-	0	0	544	18	526
平成19年9月30日残高	31,706	7,927	2,720	10,647	5,155	2,515	44,994

項目	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	1,768	165	1,670	262	44,730
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当					565
中間純利益					1,109
自己株式の取得					19
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の 変動額（純額）	448	0	-	447	447
中間会計期間中の 変動額合計	448	0	-	447	78
平成19年9月30日残高	1,319	165	1,670	184	44,809

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(中間貸借対照表に関する注記)

1. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務（区分表示したものを除く）

短期金銭債権	1,688百万円
短期金銭債務	2,162百万円
2. 有形固定資産の減価償却累計額 10,904百万円

(中間損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	107百万円
仕入高	6,604百万円
営業取引以外の取引高	102百万円

(中間株主資本等変動計算書に関する注記)

自己株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末 株 式 数	当中間会計期間 増加株式数	当中間会計期間 減少株式数	当 中 間 会 計 期間末株式数
普通株式	19,789,731 ^株	103,650 ^株	6,824 ^株	19,886,557 ^株

変動事由の概要

増加：単元未満株式の買取によるものであります。

減少：単元未満株式の買い増し請求によるものであります。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	237円96銭
1株当たり中間純利益	5円89銭

取締役および監査役（平成19年9月30日現在）

代表取締役会長	岡 安 清 友
代表取締役社長 社長執行役員 (管理本部長)	藤 本 義 治
取 締 役 常務執行役員 (生産本部長)	山 崎 芳 朗
取 締 役 常務執行役員 (営業本部長)	高 幣 俊 秀
取 締 役 執行役員 (企画開発統括)	新 井 俊 資
取 締 役	内 田 章
常 勤 監 査 役	佐々木 秀 雄
監 査 役	瓦 林 謙 司
監 査 役	古 賀 慎一郎

- (注記) 1. 取締役のうち内田 章氏は、社外取締役であります。
2. 監査役のうち瓦林謙司、古賀慎一郎の両氏は、社外監査役であります。

株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単 元 株 式 数	1,000株
配当金支払株主確定日	
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社本店および全国各支店

株式関係のお問い合わせ、各種お手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットで承っております。

電話（通話料無料）	お 問 い 合 わ せ 0120-232-711 各種手続用紙のご請求 0120-244-479
インターネット ホームページ	http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上 場 取 引 所	東京（第1部）、大阪（第1部）
公 告 方 法	電子公告

ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行ないます。
(アドレス)
<http://www.atsugi.co.jp/ir/koukoku.html>

アツギ株式会社

〒243-0493 神奈川県海老名市大谷3905番地
電話 046-231-1111（代表）